

いわきの農林業

Agriculture and Forestry of IWAKI

管内農林業の概況

管内概況

位置及び地勢



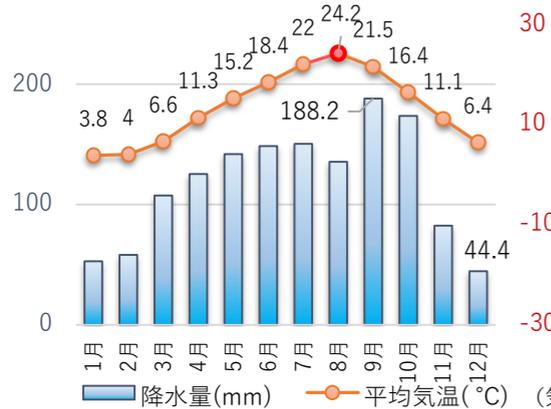
当事務所が所管するいわき市は、福島県の南東端に位置し、標高0～964.8m、東西39.0km、南北51.5kmの規模を持つ**広域都市**です。

東は太平洋に面し、南は茨城県に隣接しており、西には阿武隈山系を背し、そこを水源とする夏井川、鮫川等が太平洋に注ぎ、当該河川の下流域に広がる平坦地とその周辺部の丘陵地や山地に大別されます。

交通体系は、海の玄関として**重要港湾小名浜港**を有するほか、南北に**常磐自動車道・国道6号**とJR常磐線が縦断し、東西に**磐越自動車道・国道49号**とJR磐越東線が横断しています。

気候

月別平均気温と降水量



気候は、海洋の影響で年間を通して気温較差が少なく、**年間平均気温は13℃と温暖**です。

また**日照時間は、年間2,000時間以上と本県で最も恵まれた地域**となっています。

降水量は全国平均より少なく、**年間総降水量は1,400mm程度**であり、また、降雪も山間部を除きほとんどありません。

人口及び面積



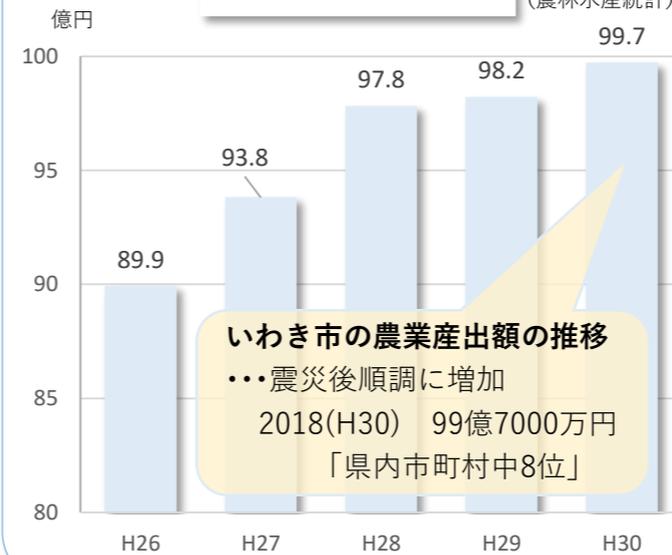
いわき市は、昭和41年10月石城地方の5市3町4村と双葉郡の1町1村の合併により誕生した**広域都市**です。

面積は1,232.02km²で県土の8.9%、**人口は令和3年2月1日現在336,376人**で県人口(1,819,236人)の18%を占めています。

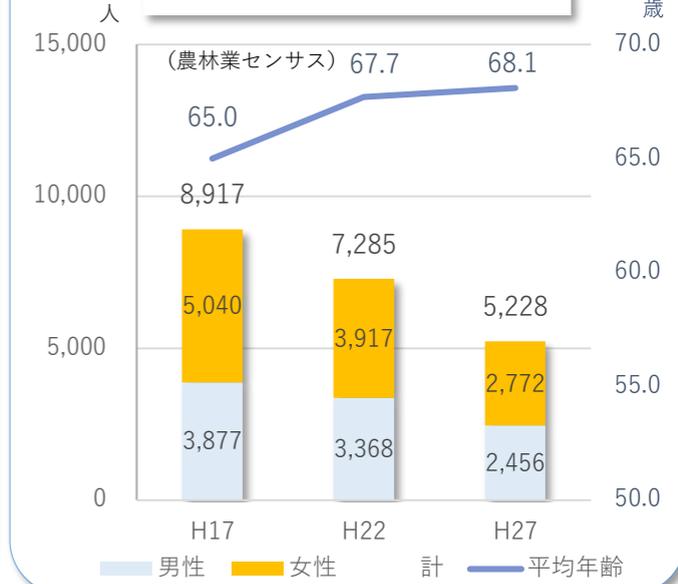
また、平成11年4月1日、県内では郡山市に次いで2番目に中核市に移行しました。

農業産出額の推移

(農林水産統計)

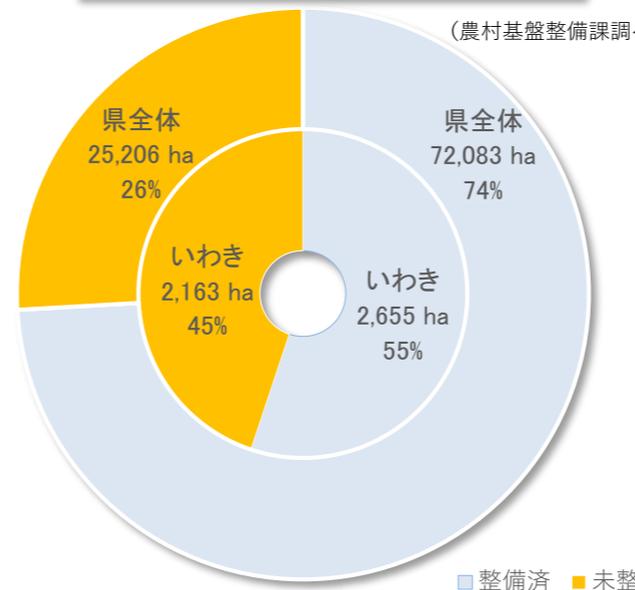


農業就業人口と平均年齢



水田の整備面積と整備率 (R元)

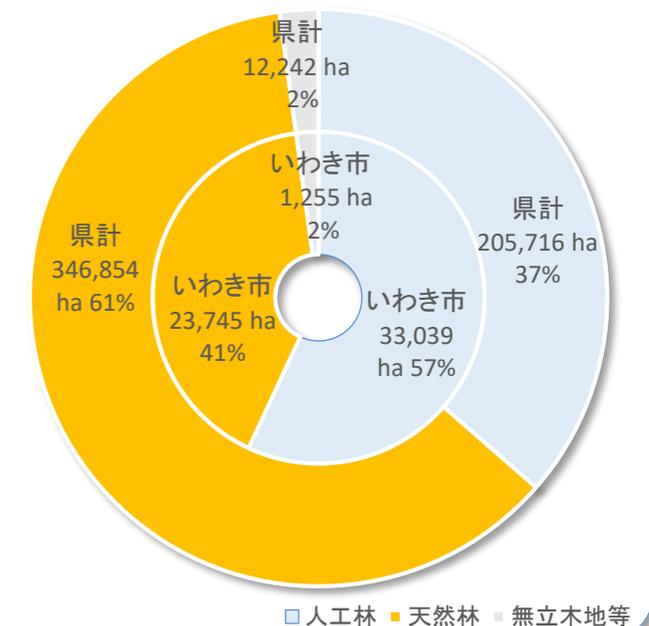
(農村基盤整備課調べ)



・対象面積は、「ふくしま農林水産業新生プラン」の整備対象面積による
・東日本大震災に伴う津波被災分を考慮している

民有林林相別森林面積 (H30)

(福島県森林・林業統計書)



新たな福島県総合計画(案) 新しい福島県農林水産業振興計画(案)

新たな福島県総合計画 地域別の主要施策【いわき】

新しい福島県農林水産業振興計画 【いわき地方の振興方向】

スローガン「サンシャインいわき」
笑顔あふれる農林水産業の未来を目指して

主要施策	農林業の取組
1 技術と人材を生かした「産業の振興」	<ul style="list-style-type: none"> ○法人化による経営高度化の推進 ○就業者の確保や定着促進 ○木材の安定供給体制の確立 ○モニタリング検査等による風評払拭の推進 ○温暖な気候を生かした生産振興 ○GAP等の認証制度を活用したブランド化 ○6次化商品の開発等による販路の回復や拡大
2 多様な地域資源を活用した地域間連携による「関係・交流人口の拡大」	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な地域づくり
3 持続可能な地域づくりに向けた「幅広い世代と多様な人材、団体、企業等の活躍の場の創出」	<ul style="list-style-type: none"> ○若手人材の育成 ○故郷への誇りや愛着心の醸成 ○地域づくりの機運の醸成、地域の担い手の確保
4 震災と復興の経験を生かした「安全で安心して暮らせる生活基盤の充実」	<ul style="list-style-type: none"> ○防災・減災、国土強靱化対策 ○インフラの適正管理、維持管理に配慮したインフラ整備

主要施策	農林水産業の取組
1 東日本大震災及び原子力災害からの復興	<ul style="list-style-type: none"> ○農林水産業の再生 ○農林漁業者への支援 ○水揚量の回復 ○風評払拭等の推進
2 持続的な発展を支える生産基盤の整備と担い手の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ICT等のスマート農林水産業の普及 ○生産基盤の整備 ○担い手の確保・育成 ○経営の安定・強化等の推進
3 地域の特性を生かした安全・安心な農林水産物の提供	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な農林水産物の生産振興 ○産地の生産力・競争力強化 ○販路の回復・拡大等の推進
4 地域の特性を生かした農山漁村の形成	<ul style="list-style-type: none"> ○森林整備の推進 ○鳥獣被害対策 ○防災減災対策等の推進

2 持続的な発展を支える 生産基盤の整備と担い手の確保

集落営農の推進（人・農地プラン作成支援）

- 担い手への集積面積と達成率（R元）
目標445ha（うち農地中間管理事業活用194ha(43.6%））
- 人・農地プラン策定地区（30地区策定済）
H24 小久、米田、富津 H25 矢本、林崎 H26 大野第二
H27 大野第一、渡戸、永井、合戸、大久、錦・関田、下仁井田
H28 下大越・藤間、下高久谷地、赤井
H29 長友、瀬戸、川部、狐塚
H30 上藤原、神谷第一、北神谷・水品、神谷第二



人・農地プラン策定（R2.9）

いわきの農業を支える担い手の確保

- 認定農業者数：249経営体（R3.3末）
- 新規就農者数：2名（R2）※雇用就農除く
- 農業次世代人材投資資金（経営開始型）
活用者数：6名（R2.7末）
- 農業生産法人数：66法人（R元）



経営セミナー

森林整備と林道等路網整備の推進

- 森林整備：743ha(R元)
森林環境保全整備事業、ふくしま森林再生事業、森林環境基金森林整備事業など
- 路網整備：987km(R元までの総延長)
森林居住環境整備事業、林業専用道整備事業
間伐材搬出支援事業など
- 山地災害防止：
山地災害危険地区着手率 64.4%(R元)
県土保全上重要な森林を保安林に指定、
治山施設等整備



整備された森林（田人地区）



整備中の林道（永井川前線）

1 東日本大震災及び原子力災害からの復興

大震災（津波・地震）からの復興 農地中間管理事業と連携したほ場整備の推進

- 津波被害農地のほ場整備
下仁井田、夏井、錦・関田
- 地盤沈下地域の排水対策 細谷・沢帯
- 下仁井田、夏井、錦・関田
計画全面積(255ha)で営農可能
- 排水ポンプ増設工事 8箇所
- 農地中間管理事業との連携
山田、神谷、神谷第二
- 農林水産業の再生、風評払拭
- 農林水産物の安全性に関する情報発信
- 出荷等制限品目のモニタリング検査



区画整理工事が完了した夏井地区

4 地域の特性を生かした 農山漁村の形成

主要園芸品目のゆるぎない産地充実・強化

- 「新たなふくしまの未来を拓く園芸振興プロジェクト」活動
（重点品目：いちご、ねぎ、日本なし、りんどう）

- ・いちご：高設栽培の導入推進
- ・ねぎ：周年出荷のための作型分化推進
- ・日本なし：生産性向上のための新技術
導入、輸出への対応
- ・りんどう：販売体制の構築



いちごの高設養液栽培



梨ジョイント栽培研修会

- いちご高設栽培面積 260a(R2)
- 夏秋ねぎ販売金額 6,470千円(R2)
- 日本なしジョイント栽培面積 50a(R2)
- りんどう平均単価 39.1円/本(R2)

気象条件、標高差を生かした園芸品目の振興

- 大規模施設によるトマト養液栽培の導入
・生産者、JA、市場等の連携による販売展開
（サンシャイントマト出荷協議会）
- 伝統野菜の振興
・「いわきとっくりいも」の産地維持
- 中山間地域での園芸振興
・労働生産性・収益性が高く冷涼、寒暖差が
大きい環境に適する品目の選定・普及定着



サンシャインいわき
トマト・ロゴマーク
（登録日：R2.1.7）

- トマト養液栽培：10経営体、1,988a(R元)
- いわきとっくりいも 作付面積40a、出荷量3,000kg(R元)
- 中山間地域での園芸振興(R2)
・三和地区：ピーマン（25a）
・川前地区：夏秋ねぎ（10a）・小白井きゅうり（1a）

豊かな森林資源を生かした 主伐・再造林の推進

- 主伐から再造林までの一貫作業システム
の導入による作業の効率化
- 林業技術伝承事業による一貫作業の
モデル事業実施箇所の増、低コスト化
に向けたデータ収集
- 皆伐・再造林の取組支援



林業技術伝承事業現地調査(R3.2.9)



林業技術伝承事業検討会（R2.11.24）

- 人工林率 58%（県平均37%）
- スギ人工林の5割が10齢以上

3 地域の特性を生かした 安全・安心な農林水産物の提供

県産農産物のPR

- 「おいしい ふくしま いただきます！」
キャンペーン
販路開拓、GAP認証農産物のPR、消費者理解促進

- R元 4回（6月、8月、11月、2月）
- R2 4回（7月(中止)、8月、11月、1月）



マルトSC中岡店での
キャンペーン（R2.8.29）

6次化商品の開発支援

- 高校生レシピコンテスト(H29～)
高校生発！いわきテイクアウトメニュー開発
若者の豊かな発想力を生かしたレシピ開発、
地元農産物の理解促進、コロナ支援(R2)



表彰式後の記念撮影（R3.2.13）

- 応募総数 R元 9校 55作品
- R2 8校 52作品

輸出への取組

- 「サンシャインいわき梨」のベトナム輸出(H29～)
・JA、JA梨生産部会、いわき市、ジェットロ等の連携
・販路拡大、輸出実施者の販売金額向上



サンシャインいわき
なし・ロゴマーク
（登録日：R2.1.7）

- R元輸出実績 6.7t 販売単価 397円/kg
（国内市場 282円/kg）
幸水、豊水、新高（貯蔵含む）
- R2輸出実績量 6.0t 販売単価 402円/kg
（国内市場 460円/kg）
幸水、豊水、新高



JA福島さくらいわき梨選果場
操業開始式（R2.8.11）

農産物及び生産活動の安全確保

- 事業活用によるGAP認証取得の推進
・関係機関、団体、市場、事業者等が一体
となった推進体制の整備
（いわき地方GAP推進協議会）
・JA生産組織、大規模法人への取得誘導
・「GAP認証農産物供給可能農場マップ」
の作成（p9参照）



いわき地方GAP推進協議会
（R2.7.17）

- GAP取得実績（累計） 45件（R3.3）

林業の成長産業化の推進

- 高い人工林率や活発な木材産業などを生かした人工林のブランド
化とバリューチェーン構築による森林・林業の活性化

- 森林認証材の活用促進
- 持続可能な林業推進
- 「いわき市持続可能な森林・林業
推進会議」の設立（H31.3）
- スマート林業構築実践事業
（H31.4採択）



スマート林業構築実践事業
現地調査（R2.12.8）

流通・販売の強化

いわき農林事務所における特徴的な取組について (1)

福島県いわき農林事務所
2021(R3)年3月31日

農業振興の取組

○気象条件を生かした園芸品目の推進

- いちご
 - ・いちごの栽培面積は約5ha、うち観光いちご園が1.5haに増加 (R2)
 - ・県オリジナル品種「ふくはる香」の導入面積が約50%
 - ・高設養液栽培導入による省力化の取組
- 大型トマト施設の導入
 - ・温暖で豊富な日射量を生かし、補助事業を活用したヘクタール規模でのトマト施設導入 (R元年度実績10経営体、19.9ha)
 - ・うち6経営体※+市場・JAで「サンシャイトマト出荷協議会」を構成、「サンシャインいわきトマト」ブランドとして、県内外に出荷、販売
 - ※(農)大野水耕生産組合、(有)とまとランドいわき、あかい菜園(株)、(株)JRとまとランドいわきファーム、(株)ネクストファームいわき、(株)ナラハプラントファクトリー
 - ・令和2年1月にロゴマークが商標登録、PR面で大きな効果



トマトハウス内の状況

●養液栽培施設の導入

- ・養液栽培の大半がトマトで、その他はいちご、葉ねぎ等
- ・環境制御装置を導入した養液栽培による長期出荷、安定多収・高品質化、作業の省力化の取組

●中山間地域での園芸振興

- ・冷涼で寒暖差が大きい気象条件に適した、中山間地域における推奨品目選定のための実証栽培に取り組んでいる。(中山間地域所得向上支援事業を活用)
- ・中山間地域でのモデルとなり得るブランド品目の確立
- ・実証品目
 - 夏秋ねぎ (川前地区) : 他産地との競合回避、秋冬ねぎの流通体制を活用
 - ピーマン (三和地区) : 軽量で栽培しやすく、高齢者でも収穫が容易
 - 小白井きゅうり (川前地区) : 地域の伝統野菜
- ・実証栽培農産物：市場、直売所へ出荷、消費動向調査、モニターアンケート実施

○いわき産農産物のPR

●地産地消の取組

- ・学校給食における県産農産物の活用 (地産地消率)
 - いわき H25 2.3% → R元 59.1%
 - 福島県 H25 19.1% → R元 44.2%
- ※学校給食等産地消推進事業：市内小中学校全104校で活用



高校生テイクアウトメニュー作品 (R3.2)

●地域産業6次化の取組

- ・高校生レシピコンテスト (H29～)
 - R2は高校生によるテイクアウトメニュー開発事業を実施。
- ・いわき地域産業6次化ネットワーク交流会 会員数259名 (R3.1)
- ・ふくしま地域産業6次化新商品カタログ掲載 25品 (R2)
- ・観光農園 14箇所 (R2)



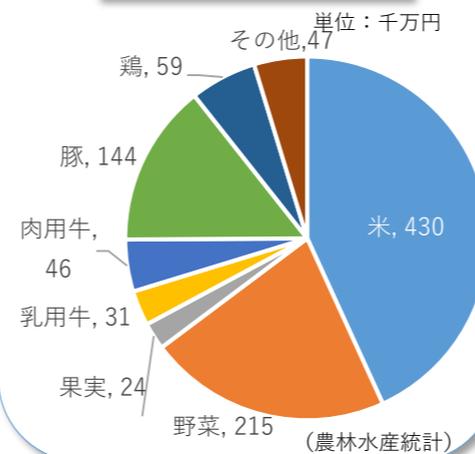
バスツアー (R2.10) 野菜の苗植え体験

●販売促進・PR

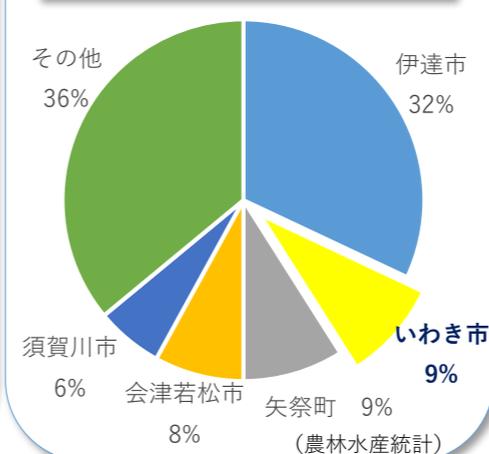
- ・バスツアー (H26～) 首都圏の学生がいわきの中山間地域の魅力や地元食材の安全性を体感。R2は県内学生を対象に実施。(R2.10)
- ・「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン (H23～) 地元農産物の魅力やGAP取得の取組をPR。R2は4回実施。
- ・「ふくしまプライド。」県産農林水産物販売力強化支援事業 (H27～) 販売促進活動や商品の魅力向上の取組を支援。R2は4団体に補助を実施

いわき市の主な農林産物 (平成30年度産出額等)

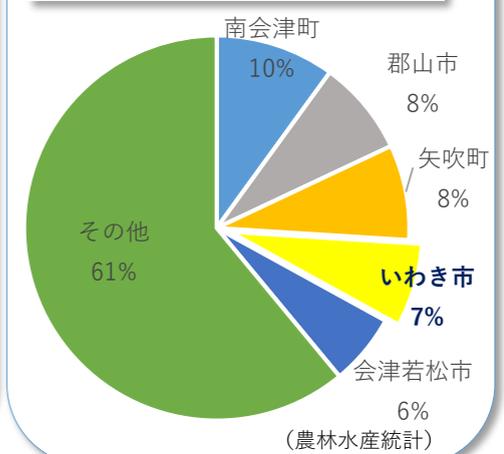
作物別農業産出額



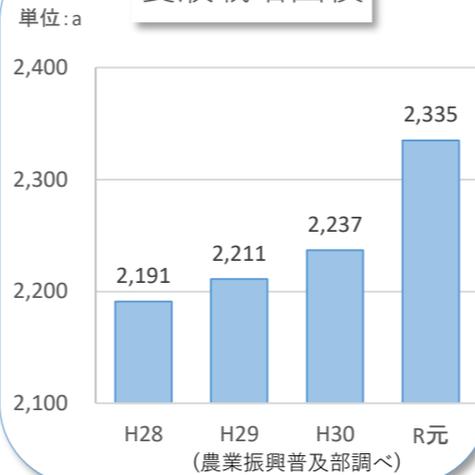
いちご産出額 (県内2位)



トマト産出額 (県内4位)



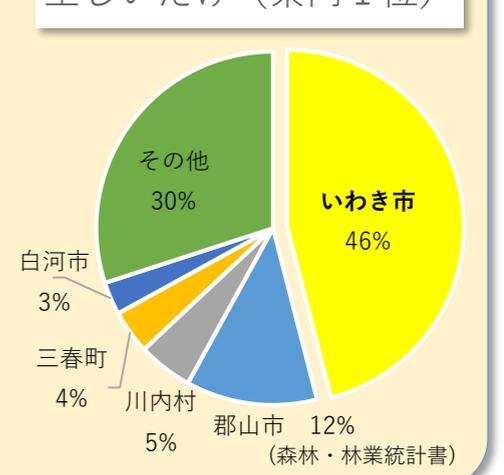
養液栽培面積



生しいたけ生産量



生しいたけ (県内1位)

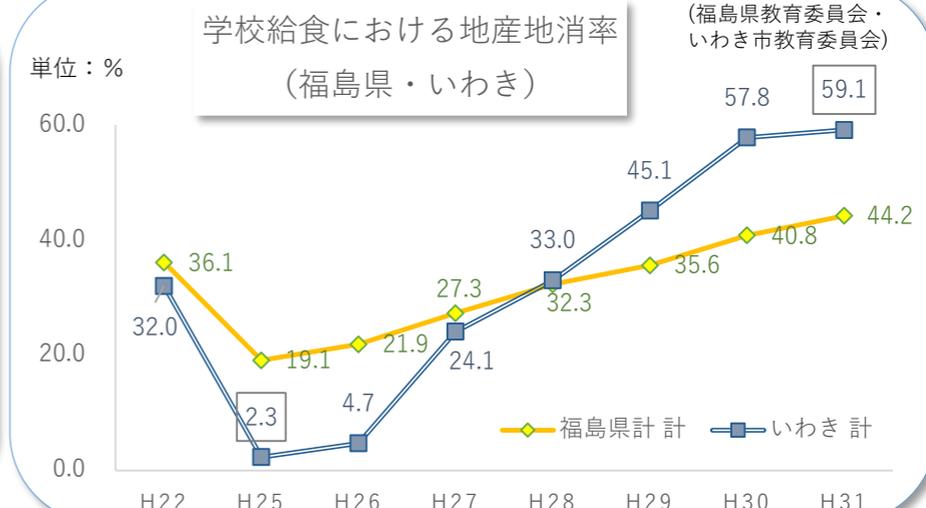


「いわきならではの」魅力PR

認証GAP取得状況



学校給食における地産地消率 (福島県・いわき)



農村整備の取組

○ほ場整備の推進

- ・大型機械の導入による省力化や農地の汎用化による高収益作物の導入が図れるよう農地の区画整理や水路、農道などの農業生産基盤を一体的に整備
- ・ほ場整備を契機とした、担い手農家や生産組織の育成、農地の利用集積
【実施地区】下仁井田地区(四倉)、夏井地区(平)、錦・関田地区(勿来) 山田地区(勿来)

○農業水利施設の効率的な更新

- ・農業用排水路、取水堰、用排水機場などの農業水利施設は戦後から高度経済成長期にかけて整備しており、施設の老朽化が進み、突発事故等のリスクが年々増加してきていることから、将来の更新費用等のライフサイクルコストの低減を図るため施設の機能診断を行い、効率的な更新を実施
【実施地区】夏井川左岸地区(平)、下仁井田(機)地区(四倉) 上仁井田地区(四倉)、上高久地区(平)

○排水施設の整備

- ・河川流域の開発、立地条件の変化等により湛水被害が発生している地域において、農地、農業用施設をはじめ、公共用施設や家屋の湛水被害を防止するため、排水ポンプ、排水樋門、排水路、堤防などの排水施設を整備
【実施地区】細谷・沢帯地区(四倉、平)

○農道整備の推進

- ・農作業における利便性の向上と農産物流の効率化を図るとともに農村生活環境の向上を図るため、大型機械の走行が可能となる農道を整備
【実施地区】いわき地区(小川、四倉)、釜ノ前4期地区(遠野)

○多面的機能支払交付金事業の取組

- ・農業・農村の有する「国土の保全」、「水源かん養」、「良好な景観の形成」といった多面的機能の維持・発揮を図るための水路の泥上げや草刈り、植栽による景観形成活動などの地域の共同活動を支援し、地域資源の適切な保全を推進

○「田んぼの生きもの調査」の取組

- ・農村地域の将来を担う子ども達が、農村地域の重要な要素である水田、畑、水路等での農業体験をとおして「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」、「食・命の大切さ」について理解を深め、豊かな感性と深い見識を持った人間に育つことを目標とした体験型学習「田んぼの生きもの調査」を実施

令和2年度農業農村整備事業一覧表

事業名	地区名	工期	全体		令和2年度	
			事業量	事業費(千円)	事業費(千円)	
水利施設長寿命化対策事業	夏井川左岸	H26~R3	用水路補修工 L=2,135m	256,043	52,000	
基幹水利施設ストックマネジメント事業	下仁井田(機)	H29~R3	排水機整備工N=1式	374,600	103,000	
農業用河川工作物応急対策事業	上仁井田	H29~R3	取水堰改修工N=1ヶ所	228,800	31,500	
	上高久	H30~R2	取水堰改修工N=1ヶ所	162,590	0	
農地中間管理機構関連農地整備事業	山田	R2~R7	区画整理工A=40.7ha	756,000	175,000	
	下仁井田	H25~R2	区画整理工A=40.4ha	1,277,360	50,000	
	夏井	H25~R3	区画整理工A=156ha	3,210,140	100,000	
復興基盤総合整備事業(農地整備事業)	錦・関田	H25~R2	区画整理工A=56.1ha	2,166,000	0	
	細谷・沢帯	H26~R2	排水機整備工N=1式	1,378,000	0	
復興基盤総合整備事業(農地防災事業)	細谷・沢帯	H26~R2	排水機整備工N=1式	1,378,000	0	
広域営農団地農道整備事業	復興再生基盤整備事業 (通作条件整備型広域農道)	いわき	H3~R4	農道工L=9,944m	11,401,471	670,000
農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業	復興再生基盤整備事業 (通作条件整備型基幹農道)	釜ノ前4期	H26~R3	農道工L=1,139m	573,782	55,000



ほ場整備(夏井地区)



水利施設の整備
(夏井川左岸地区)



整備後の沢帯排水機場



農道整備(いわき地区)



「多面的機能支払交付金事業の取組」
植栽による景観形成活動



「田んぼの生きもの調査」
水路で生き物調査を行う児童達

林業・木材産業の取組

○人工林のブランド化とバリューチェーン構築による森林・林業の活性化
いわき地方の高い人工林率と活発な木材産業によるさらなる林業の成長産業化を目指した取組を実施

●森林認証の取得

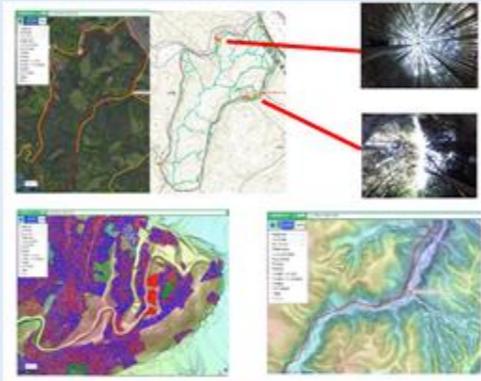
いわき市森林組合が平成30年4月に三和町の6,794haについて森林認証を取得。遠野興産(株)取得分なども含め、いわき市全体で7,577haの森林認証を取得

●いわき市持続可能な森林・林業推進会議の設立

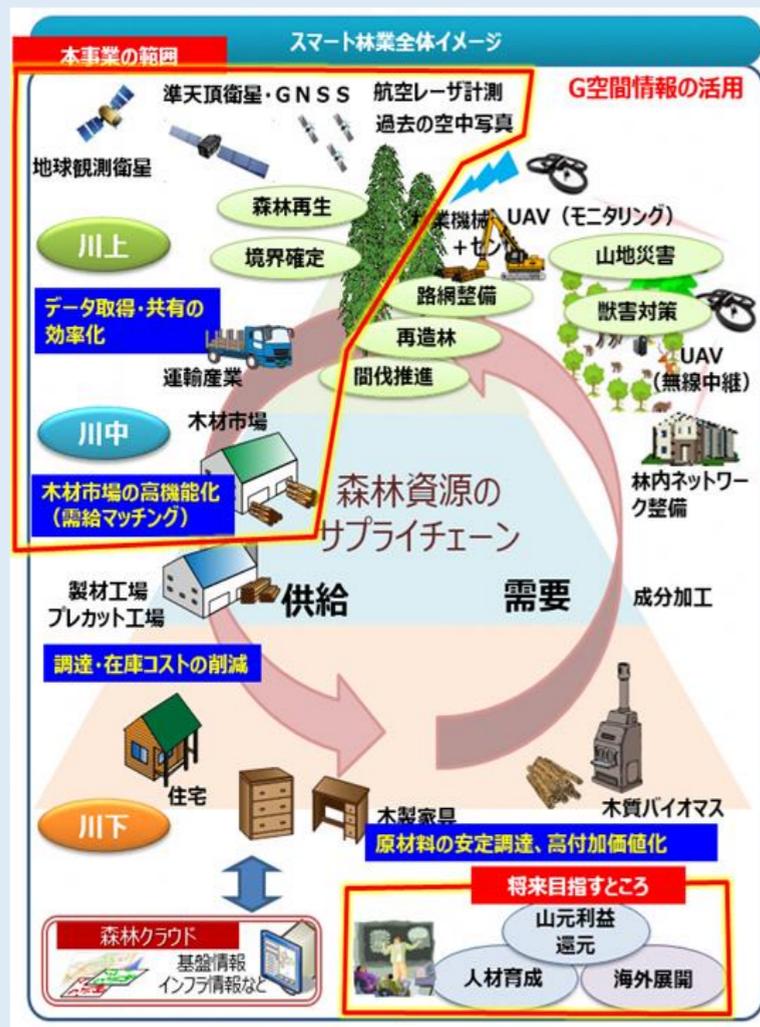
持続可能な森林・林業の実現化に向け平成31年3月に設立
いわき地区林業活性化センターを事務局に国や、市、素材生産業者、製材加工業者、学識経験者などで組織

●スマート林業構築実践事業の実施

木材(森林認証材)について、森林から製材工場、木材製品に至るまでの物流の情報を共有し、効率化を図るシステム構築に向け、令和元年度から3ヶ年計画で事業を実施



地域版森林クラウド画面イメージ



○主伐・再造林の推進

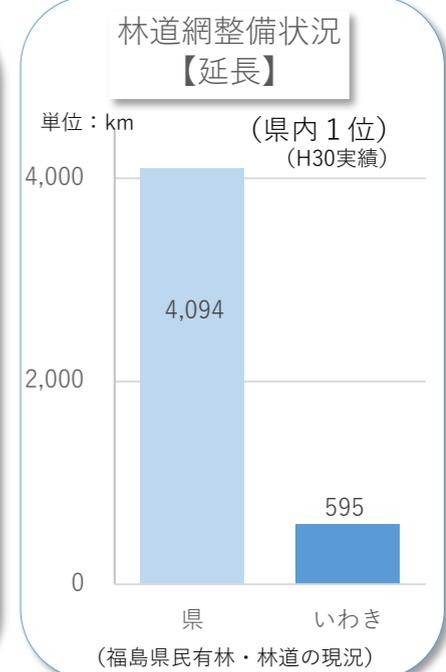
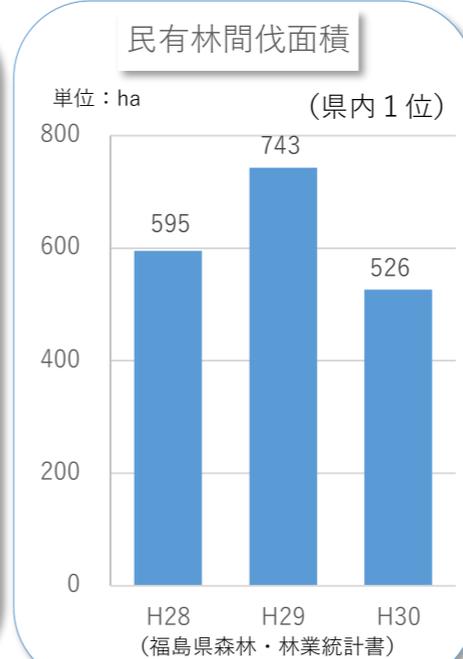
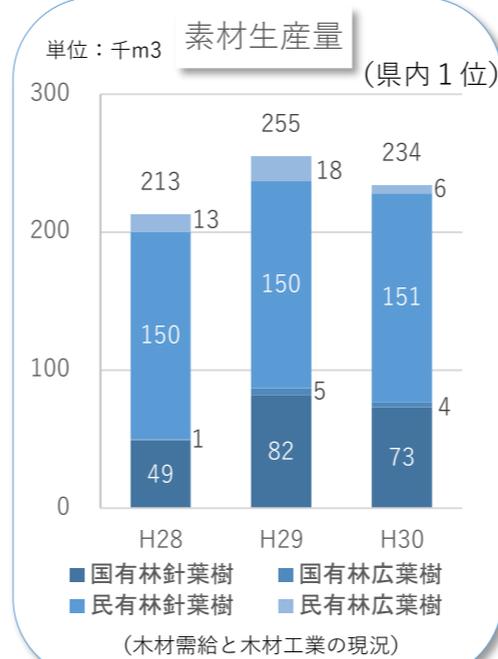
森林の主伐・再造林を進めるため、施業の効率化を図れる皆伐から再造林までの一貫施業システムの導入を推進

- ・林業技術伝承事業における一貫施業のモデル事業の実施による低コスト化に向けたデータの収集、事例のとりまとめ
- ・森林資源造成支援事業による一貫施業の伐採・再造林や再造林における苗木代の補助



高性能林業機械による地捨え

林業データ



林業の基盤整備と山地災害防止の取組

区分	事業	地区	内容	事業費 [千円]
林道事業	森林居住環境整備	永井川前線	工事: L=0.0(403)m、測量・設計	116,594
	保育	新舞子ほか	森林整備: 下刈A=12.93ha	7,959
治山事業	治山施設事業	片岸	工事: 谷止工N=1基、測量・設計、補償	29,000
		根小屋	工事: 床固工N=1基、測量・設計、補償	40,550
		峰岸	工事: 山腹工A=0.08ha、測量・設計	37,250
		宝坂	工事: 山腹工A=0.04ha、測量・設計	35,500
	県有地管理	下神白	工事: 山腹工A=0.03ha、補償	35,550
計				302,403

●林道等路網の整備

木材等の林産物の搬出、森林の適正な管理や林業経営に必要な資材や機械の運搬を効率的に行うために、重要な基盤となる林道や作業道などの路網整備を実施

●治山事業の実施

森林の適正な維持・造成を主体として、山崩れや土石流、地すべり等の災害を防ぐとともに、水源かん養機能や保健休養機能などの森林の有する様々な機能を向上させるために治山事業を実施



林道専用道 (小久田線)



土留工、山腹工 (戸沢地区)

災害復旧の対応について

福島県いわき農林事務所
2021(R3)年3月31日

東日本大震災

1 復興の取組

- 6次産業化ネットワーク活動交付金事業 ((株)ワンダーファーム)
- 営農型発電設備 ((有)とまとランドいわき)
- 浪江町から避難した畜産業者の営農再開 ((株)ビーフジャパン)
- 園芸産地復興支援対策事業 (トマト用栽培ハウス) (農事組合法人菊田の郷助川農園)
- 復興基盤総合整備事業による農地の復旧
- 菌床しいたけ生産施設 (農事組合法人いわき菌床椎茸組合)

2 復興の状況

津波被害からの復旧



A 復興基盤総合整備事業 (下仁井田地区)



B 復興基盤総合整備事業 (錦・関田地区)



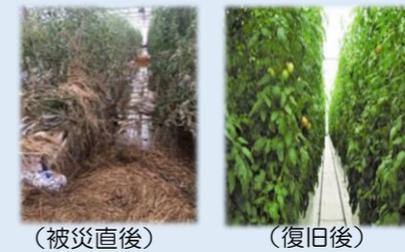
④夏井川の氾濫 (平窪地区等)



令和元年東日本台風

1 農業被害

① <トマト栽培施設>



【被害状況】

311ha、3億7960万円
○浸水、土砂流入等による水稲、ねぎ、トマト、日本なし等
○ビニールハウスや選果機等

【復旧状況】

- 流入した土砂撤去
- 被災した施設の再建や機械の再取得
- 営農継続に必要な支援
- 早期の営農再開に向けた土作りや栽培技術支援
- 営農準備、肥料設計支援
- 樹体洗浄等による樹勢回復

2 農地等被害

② <小川町落合地区>



【被害状況】 693箇所、47億6,100万円

- 農地
- 排水機場、頭首工、水路等
- 集落排水施設

【復旧状況】

- 県営 2箇所 (頭首工, 排水機場)
- 市 83箇所 (農地、農業用施設、集落排水施設)

3 林業被害

③ <林道「母成線」>



【被害状況】

- 426箇所、6億3,100万円
- 林地における山腹崩壊
 - 林道施設における路体崩壊等
 - 林産施設等における浸水被害
- #### 【復旧状況】
- 県営 災害関連緊急治山事業 1箇所
 - 市 林道施設災害復旧事業 16箇所
 - 林産施設 3箇所

相談窓口

相談の内容	担当課	電話番号
農業制度金融	農業振興普及部 農業振興課	0246-24-6160
農作物等の技術対策 米のモニタリング検査	農業振興普及部 地域農業推進課 経営支援課	0246-24-6161 0246-24-6162
林業・木材産業の融資	森林林業部 林業課	0246-24-6192
保安林内での土砂災害 (被害箇所の情報提供を含む)	森林林業部 森林土木課	0246-24-6195
農地・農業用施設 (被害箇所の情報提供を含む)	いわき市 農林水産部農地課	0246-22-1149

影響と対策

1 技術と人材を生かした「産業の振興」

【労働力】

- 労働力不足（外国人技能実習生の来日延期、学校休校等に伴う従業員の休暇）
 - 幅広い分野の担い手の確保及び人材育成
 - スマート農業、ICT技術導入による省力化
 - 地方移住の促進や「半農半X」による労働力確保
- 企業の休業に伴う従業員の自宅待機、解雇
 - 農業分野とのマッチング機能の充実
 - 地方移住の受け入れ
 - 「ワーケーション」の推進による労働力の確保

【需要の減少】

- イベント中止、観光農園休園、外食機会減少、住宅着工戸数の落ち込み等に伴う需要減及び販売額の減少（米、花卉、いちご、牛肉、木材等）
 - 家庭や職場での需要拡大、クーポン券等の活用による購入支援
 - 家庭向け食材、持ち帰り可能商品の開発、
 - オンライン取引による販路拡大
 - 補償・補填制度の充実、加入推進、
 - 学校給食での活用
 - 冷蔵施設等の保存設備導入支援、
 - 需要に応じた米生産・販売への支援
 - 感染症発生時の業務継続に係る指導・助言
 - 経営安定・維持に係る支援制度（補助事業、制度資金）の充実
 - 地元木材の利用推進（公共施設の木造化・木質化等による需要拡大等）

【オンラインショッピング】

- 自粛に伴う必需品以外の店頭販売の減少
 - オンライン販売に適した商品の開発及びPR

2 多様な地域資源を活用した地域間連携による「関係・交流人口の拡大」

【移動制限】

- 首都圏の移動制限
 - テレワークや在宅勤務を行える環境整備、情報発信

3 持続可能な地域づくりに向けた「幅広い世代と多様な人材、団体、企業等の活躍の場の創出」

【交流機会の減少】

- 食料供給国の輸出制限、移動制限に伴う広域的流通や人材交流の停滞
- インバウンド減に伴う需要減
 - フードマイレージ削減、地産地消、食料自給率向上に関する理解促進
 - 生産基盤整備
 - 食料に関する消費地と生産地の連携
 - 移動制限解除後の輸出の回復
 - 幅広い分野の担い手の確保及び人材育成
 - 地産地消に関する理解促進

4 震災と復興の経験を生かした「安全で安心して暮らせる生活基盤の充実」

【復旧工事】

- 復旧工事における工事中止、工期延長
 - 工事の一時中止に伴う増加費用の確保
 - 感染防止対策に係る費用の確保
 - 工事の一時中止により年度内完成ができなくなった場合の速やかな繰越承認

支援の取組

1 新型コロナウイルス感染症対策いわき地区農林水産業関係機関・団体会議

○関係期間・団体との情報交換

J A福島さくらいわき地区本部、いわき市及び県（農林事務所、水産事務所）を構成員とする会議を設置（R2.4.15）し、定期的に情報交換を実施。（7月末までに9回開催。以降、必要に応じ開催）

○農林漁業者向け情報提供

- ・感染者発生時の業務継続・事業支援に関するガイドライン(概要版)等
- ・事業者に対する各種支援制度等

○農林漁業者及び消費者向け情報提供

- ・いわき支えあい掲示板（市）
直売情報や飲食店のテイクアウト情報を掲載
- ・ふくしま！浜・中・会津の困った市（民間）
県内事業者を対象とした通販サイト
- ・SNSを活用した料理教室（民間）
いわき市産野菜を使用したレシピのライブ配信



2 購入支援

○いわき産いちご応援キャンペーン

4月～5月の6日間で市内2観光農園から224セット（448パック）の購入支援を実施。

○カーネーションの購入支援

「母の日」にあわせ、5月の3日間で合計443鉢の購入支援を実施。

○乾燥青のりの購入支援

管内で1,047パック購入。

○市内飲食店の支援

振興局が窓口となり、5月～6月の火曜日に市内飲食店のテイクアウトメニュー（弁当）600個の購入支援を実施。

○市内蔵元から日本酒の購入支援

市内蔵元2社から日本酒213本（四合瓶）の購入支援を実施。



福島県いわき農林事務所組織図

組織体制と主な業務内容

2021(R3)年3月31日

所長
次長

市外局番：0246



【当所HP】



【所在地】〒970-8026 福島県いわき市平字梅本15番地 県いわき合同庁舎3階 【URL】 <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36270a/>